

「ESG/SDGs評価融資」認定のお知らせ

株式会社いなげや(代表取締役社長:本杉 吉員)は、株式会社三井住友銀行(頭取CEO:高島 誠)より「ESG/SDGs評価融資」の認定を受けましたので、ご案内申し上げます。

「ESG/SDGs評価融資」は、融資実行時に株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所(代表取締役社長:谷崎 勝教)が、企業のESGやSDGsに関する現状の取り組みや情報開示状況を確認した上で、情報開示の適切さの分析や今後の課題への取り組み事例等をご提案いただく融資です。

今回、「サステナビリティ・マネジメント」「ローカル・コミュニティへの配慮」「製品・サービスにおける環境配慮」において非常に高い水準であること、企業経営において優れたESG側面の取り組みと情報開示を実施していること、また、事業を通じてSDGsが示す「目標 11:住み続けられるまちづくりを」「目標 12:つくる責任 つかう責任」等の達成に向けて貢献意欲が高いと評価をいただきました。

ESGの取り組みや情報開示について、評価いただいた点をご紹介します。

- ① サステナビリティに向けた組織方針を明文化し、代表取締役社長を責任者に据えた検討体制を整備するなど、経営上の重要課題としてサステナビリティの取り組みを推進している
- ② コロナ禍における店舗運営の継続や地産地消の推進、移動スーパーの運営、フードドライブ活動、子どもへの食育の実施等を通じて、地域社会に貢献している
- ③ 詰め替え商品やプラントベースフードなど、環境に配慮した商品を幅広く仕入れ販売するほか、資源リサイクルを行うため、店舗店頭でペットボトル・紙パック等の回収の取り組みを推進している



様々な新型コロナウイルス感染防止対策を実施。地域の食を支えるインフラとして、店舗の営業を持続



移動スーパーとくし丸の事業を拡大。買い物弱者(高齢者など)の食を支え、地域の見守り支援も実施



店頭で資源リサイクルを推進。ペットボトルは“ボトル to ボトル”で、循環型リサイクルを実現

今後もいなげやグループは、「食と人を通して地域に貢献するお役立ち業」としてお客様の健康で豊かな食生活の実現に貢献し、価値ある商品、質の高いサービスを提供し、お客様から信頼され、支持されるお店づくりに取り組んでまいります。